2025年10月10日206号

北海道憲法共同センター ☎011-252-7475 FAX011-252-7483 mail: love9hokkaido@gmail.com

何故いま? スパイ防止法

フランス人青年も「危ないよ」と

札幌中心街 「9 の日」行動

自民党総裁が「タカ派」で知られる高市早苗氏となり、「アベ政治」回帰、「改憲シフト」執行部などがいわれるなか、道憲法共同センターが9日「スパイ防止法ダメ」のリレートーク宣伝を札幌中心街のパルコ前で行いました。(写真右)

リレートークのマイクを握ったのは自由法曹団の

斉藤耕弁護士、道労連の三上友衛議長、治安維持法国家賠償請求同盟札幌支部の室岡登氏、憲法共同センター小室正範事務局長の各氏。若者や海外からの観光客多数が行きかうパルコ前に掲げられた「国民の目・耳・口ふさぎ戦争への道ひらくスパイ防止法」のバナーやチラシに注目が集まりました。

国民の目・耳・口ふさぎ戦争の道へ

最初にマイクを握った斉藤耕弁護士は、「何故、いまスパイ防止法なのでしょうか?」と問いかけ「日本はスパイ天国」などという言い分で、参政党や国民民主党などが制定を言うスパイ防止法について、そもそも1985年の中曽根内閣時代に国民の総批判に遇い、それだけでなく自民党内からも批判が広がって取り下げられたもの。その後アベ政権下で特定秘密保護法や共謀罪が制定され、「外交」「防衛」など広範囲にわたる情報に政府が「機密」「特定秘密」の指定をかけ、漏洩に厳罰を課す法制が敷かれていて、いまや政府自身が「スパイ活動が野放しなどという状況ではないと否定しているもの」、「それでもなお、いくつかの党がスパイ防止法を言う狙いは?」として、「むしろスパイ防止を口実に、政府や自衛隊、アメリカ軍、財界・巨大企業などが、国民に知らせたくない情報を隠蔽」「戦争につながる重大な情報や軍拡の実態、経済活動における不正などから国民の目を遠ざけることがその結末」「マスコミの取材活動など含めて国民の目も耳も口もふさがれることになる危険極まりない企て」と訴えました。

通りがかったフランス人青年も、「これは何の宣伝ですか?」と話しかけてきて「大事な問題」「フランスにも同じような法律があって、『秘密を守る』という口実でマクロンの軍事予算拡大を隠す役割をしている」「がんばって」と励ましてくれました。

「大軍拡 NO! くらし守る」をたかいと一体で「声」を!

参議院選挙での各党公約を見れば「G7 諸国と同等レベルの「スパイ防止法」を制定します」(国民民主党)「米国の CIA のような「インテリジェンス」機関を創設」(日本維新の会)、「(公務員を対象に)極端な思想の人たちは辞めてもらわないといけない。これを洗い出すのがスパイ防止法です」(参政党党首)。総

裁選公約に「スパイ防止法制定」を掲げた高石早苗氏が党首となった自民党と「スパイ防止法」ブロック もつくられそうな状況。戦争への道を許さない、基本的人権擁護の「共同」「統一戦線」が待ったなしです 先日は「治安維持法 100 年集会」が札幌で行われ、歴史学者加藤陽子さんが「あれっという間に未来を 蹂躙されてしまうことのないように」と歴史から学ぶ必要を訴えました。

国民弾圧の治安維持法制定と同時に中国侵略の紛争を開始。「満州事変」から真珠湾攻撃へ、転げ落ちる ように戦争への道に突き進んだ歴史をぜったいくり返させないため、「大軍拡 NO!くらし守る」たたかい と一体でのスパイ防止法アクションが求められます。



パレスチナ停戦、 自由回復願って 明日「連帯たこ 揚げ」アクション

午前 10 時 中島公園自由広場で

「パレスチナ停戦」のニュースがど のメディアでも大きく報じられ、世界 中が中止しています。

道内でも明日 11 日と 11 月の 8 日はパ レスチナ連帯の「凧揚げ」アクショ

札幌でも中島公園で行われます。

去年もたくさんの子どもたちも参加 した平和のアクション。

真のパレスチナ解放を願う連帯の凧 揚げにご家族と一緒に!ご参加をよび かけます。



'25年10月11日(土) 11月8日(土) ガザの、パレスチナの命をまもれ! パレスチナ・ガザ連帯 凧揚げアクション

私たちはぜったいにあきらめません!ガザの、 パレスチナの人たちに平和と自由が来るまで。 3.11 で被災した日本の人を思って凧揚げしてくれた ガザの人たちのために、皆で凧を揚げましょう!







写真上:東日本大震災で被災した人たちを凧揚げ で応援したパレスチナ・ガザの人

開催場所:中島公園自由広場 中島公園体育センター西側の広場です。 専用駐車場はありません。地下鉄南北線 「幌平橋駅」から近いです。(下図参照)

10 時開始 ~12 時終了

凧揚げにメッセージを書いて飛ば します。最後に皆でゴミ拾い解散 凧揚げアクションの情報は北海道パレスチナ 医療奉仕団のウエブサイトに載りますので是 非ご確認ください。凧は奉仕団でも用意しま すが可能な方は自前の凧をお持ちください。

天候次第で日時の変更がありますので事前 に下記 URL にご確認お願いいたします

https://kifah.hms4p.com/ 全国共通ハッシュタグ #パレスチナ連帯凧揚げ #KifahWithPalestine2024



主催: 北海道パレスチナ医療奉仕団 : 157522 猫塚義夫 https://kifah.hms4p.com/ hokkaido.palestine@gmail.com TEL:090-8274-3163



